

2010(平成22)年7月26日

関係大学(学部)長
関係機関長 殿

三重大学教育学部長
上 垣 渉
「公印省略」

教員の公募について(依頼)

このたび、本学部では、下記のとおり「留学生担当教員」を公募いたしますので、貴管下関係者にお知らせくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名及び人数 講師又は准教授 1名
2. 専攻分野 日本語教育学および関連分野
3. 職務内容 留学生に対する生活指導
留学生に対する日本語/日本事情教育
日本語教育コースに関わる運営と教育
* 上記職務内容以外にも、本大学及び学部等が必要とする職務を担当する場合がある。
4. 担当授業科目 日本語・日本事情 ・ [留学生対象]、日本語教育学概論、日本語教授法、日本語教育学研究 ～、日本語教育学ゼミナール ～、日本語教育実習、中国語概説 ・、人間発達科学入門(日本語教育コース)、人間発達実地研究
* 複数の教員で担当する授業科目を含む。
* 上記担当授業科目以外にも、本大学及び学部等が必要とする授業科目を担当する場合がある。
5. 応募資格等
(1) 大学院修士課程修了以上の者、又はこれと同等以上の業績を有する者。
(2) 留学生に対する生活指導・日本語教育に熱意のある者。
(3) 日本語教育コース運営、地域貢献に熱意のある者。
(4) 2年以上の日本語教育歴がある者(プライベートレッスンを除く)。海外での教育経験があれば望ましい。
(5) 中国語会話能力を有する者が望ましい。
(6) 採用後は、津市内又はその近郊に居住することが望ましい。
(7) 地方公共団体(傘下の小・中・高等学校等を含む)を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合、本学での退職手当における在職期間算定には、地方公共団体での在職期間を通算しないものとする。(その他公的機関を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合の退職手当に関する取扱いは、国立大学法人三重大学職員退職手当規程に定めるところによる。)
6. 提出書類
(1) 履歴書(市販のもので可。写真貼付。学歴(高卒より)、職歴、所属学会、社会的活動等、及び賞罰を記入すること。)
(2) 推薦書(推薦者がある場合)
(3) 研究業績目録(著書、学術論文、その他に分類すること)及びこれらの資料(現物、抜刷又は写しでも可)
(4) これまでの研究の概要及び今後の研究計画(1600字程度)
(5) 教育的能力に関する資料(留学生教育と日本語教育に対する抱負(1600字程度)、これまでの留学生教育・日本語教育等に関する実績、担当予定科目「日本語教育学概論」の授業計画)
(6) 最終学歴証明書
(7) 採用の可否を知らせるための宛名を明記した返信用封筒(定型封筒・切手不要)
7. 応募期限 2010(平成22)年 9月 17日(金)必着
8. 採用予定年月日 2011(平成23)年 4月 1日
9. 書類提出先 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577
国立大学法人三重大学 教育学部長 上垣 渉

10. その他

- (1) 封筒表面に「国語教育講座教員（留学生担当教員）応募書類在中」と朱書し，簡易書留にて郵送すること。
- (2) 提出書類（資料を含む）は原則として返却しない。（当方で責任を持って処分します。）
特に，返却を希望する場合は，返送先を明記した返信用封筒を同封すること。（切手不要）
- (3) 本学部の「留学生担当教員」の昇進に関する資格基準に基づき，「留学生担当教員」には教授定員はありません。
- (4) 本件の照会先 三重大学教育学部国語教育講座代表 守田庸一
Tel 059-231-9213 (直通) E-mail : morita@edu.mie-u.ac.jp